

2023年度(令和5年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 ああるまつりか草加 保護者等数(世帯数)19 回収数 18枚 無回答 なし 割合 95%

Qこの「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行って頂き、その結果を集計したものです。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17		1	・子ども同士の距離が確保されていて、かつ楽しく活動できていると思う。 ・他のデイより狭い	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4	1	・障害の特性を配慮して支援している。 ・職員がすぐに変わる。	・研修などに積極的に参加して、専門性を高めていく。 ・働きやすい職場づくりをしていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	8	2	・施設内に入ったことがないため分からない。 ・詳しく知らない。	・会報やブログで発信していく。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18			・特性を把握して作成されている。	・今後もニーズに合わせて作成していく。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17		1	・室内でも子どもが楽しめるプログラムが組まれていて、我が子どもとても楽しんでいる。	・プログラムが固定化せずに毎日楽しめるよう、職員間で相談して日案を決めていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	9		・主に小学生は関わる機会があっても楽しいと思う。もっと増えると良い。	・感染症の流行が完全に収まっていないため積極的に行うのは難しいが、機会を設けられるようにできることを探っていく。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18			・送迎時や手紙で説明してもらっている。	・今後も送迎時や面談等で説明をしていく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18			・連絡帳や送迎時に様子を伝えあって、対応してもらっている。	・今後も送迎時や連絡帳で伝えていく。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18			・親身になって悩みを聞いてくれる。	・送迎時や面談以外でも、保護者からヘルプがあった際には支援をしていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	12	3	・コロナ前は保護者が参加できるぎょうじがあり楽しかった。年に1度でも集まれる機会があると良い。	・感染症の流行が完全に収まっていないため積極的に行うのは難しいが、開催できるようにできることを探っていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2		・何かあるとすぐに対応してもらっている。	・今後も迅速な対応をしていく。またどの職員も対応できるように対応の仕方を指導する。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1		・連絡帳だけでなく、送迎時にも話をしてくれてありがたく思っている。	・今後も連絡帳だけでなく、送迎時にもその日の様子を伝えていく。	

【放課後等デイサービス】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17		1	・会報やブログを楽しみにしている。	・今後も定期的に会報やブログの更新をする。内容のバリエーションも増やして様々なことを伝えられるように努力していく。
	14	個人情報に十分注意しているか	17	1		・わからない	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	8	3	・以前に書類をもらった。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	6		・定期的に避難訓練をしていて、子供も参加している。	・今後も定期的に避難訓練を行う。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	16	2		・デイが好きで、学校のみの日でもデイに行きたいと伝えてくる。	・今後も楽しんで活動できるよう、プログラムを考えていく。
	18	事業所の支援に満足しているか	18			・特徴をつかんだ支援だけでなく、問題が起きたら報告と相談をしてくれるため安心して預けることができる。送迎の要求も引き受けてくれるため感謝している。	・今後も満足できる支援をしていけるよう、日々努力を続けていく。

保護者様からのご評価・ご意見を真摯に受け止め、より一層の支援の質の向上に努めてまいります。